

モン ⑤胎児

2 ①ほろ酔い ②興奮 ③泥酔 ④昏睡

3 問1 アルコールに対する精神依存, 身体依存および耐性が形成された状態。

問2 ①○ ②× ③○

7 薬物乱用とその防止 (p. 20~21)

1 ①欲求 ②繰り返し ③保健医療機関 ④専門病院 ⑤周囲の協力

2 問1 ①正当な医療目的以外に薬物を使用すること。 ②薬物による一時的な幸福感のこと。

③一度はおさまった薬物への欲求が, ストレスなどがきっかけで再燃してしまうこと。

問2 ①ヘロイン ②MDMA ③有機溶剤

3 ①× ②× ③○ ④○

8 感染症の予防 (p. 22~23)

1 ①感染源対策 ②感染経路対策 ③感受性者対策 ④感染症法 ⑤検査法 ⑥予防接種法

2 問1 ①感染の成立なし ②感染は成立症状なし ③発症

3 問1 一時は鎮静化していた感染症が, 再び集団発生すること。

問2 ①× ②× ③○ ④○

9 性感染症とその予防 (p. 24~25)

1 ①性感染症 ②HIV感染症 ③ヒト免疫不全ウイルス ④免疫機能 ⑤リンパ球 ⑥指標となる病気 ⑦後天性免疫不全症候群

2 問1 性感染症

問2 HIV抗体検査

3 問1 性行為のときに, コンドームを必ず, しかも正しく使用すること。

問2 ①○ ②○ ③×

10 がんの予防 (p. 26~27)

1 ①細胞核 ②がん細胞 ③タール ④ウイルス ⑤共存

2 ①食物 ②たばこ

3 問1 環境への発がん物質の排出を減らしたり, 喫煙しないなどの健康的な生活習慣を若いときから身につけること。

問2 ①× ②○ ③× ④○

第3節 精神的健康

1 脳と神経の働き (p. 28~29)

1 ①自律神経系 ②血液 ③視床下部 ④脳下垂体 ⑤フィードバック機構

2 ①視床 ②視床下部 ③中脳 ④橋

3 人間が, 動物として生きていくために必要な原始的な本能や感情, 身体活動の動きと, 深くかかわっている。

2 欲求不満と適応機制 (p. 30~31)

1 ①生まれつき ②生理的 ③愛されたい ④社会的 ⑤精神的

2 ①生理的欲求 ②社会的欲求 ③精神的欲求

3 問1 精神的に危機的な状況から自分をまもるために, 不安をやわらげたり, 精神の安定をたもとうとする働き。

問2 ①× ②○ ③×

3 心身相関とストレス (p. 32~33)

1 ①意欲 ②気分 ③体調 ④感情 ⑤心配事 ⑥胃腸 ⑦心身相関

2 ①大脳新皮質 ②大脳辺縁系

3 問1 精神的ストレスによってさまざまな身体症状が引き起こされる症状。

問2 ①× ②○

4 ストレスへの対処 (p. 34~35)

1 ①適度 ②心身 ③要素 ④競争 ⑤過度 ⑥劣等感

2 ①回避一回避型 ②接近一回避型 ③二重の接近一回避型

3 問1 多くの要因や条件が同時に作用して, 適切に対処することが難しい状況。

問2 ①× ②○

5 自己実現 (p. 36~37)

1 ①自我のめざめ ②意識 ③高校生 ④才能 ⑤要求 ⑥自己理解 ⑦ギャップ

2 問1 エリクソン

問2 大人になることを拒否するような傾向。

3 ①× ②× ③○ ④○

第4節 交通安全

1 交通と安全な行動 (p. 38~39)

1 ①自動車 ②7 ③交通事故 ④20 ⑤70

2 人的要因…高校生の携帯電話使用, 自動車運転手のあわてていたという心理状態

環境的要因…自転車が無灯火で, 時刻が夜間で場所が見通しの悪い三叉路であった

車両的要因…両者とも前方に死角があつて確認できなかった

3 ①○ ②× ③○ ④× ⑤○